

# 長薬同窓会近畿支部会報

近畿支部副支部長あいさつ ～近畿支部100周年に寄せて～

近畿支部副支部長 末澤克己（昭和47年卒）

長薬同窓会近畿支部の皆さま並びに同窓会関係各位には、平素から近畿支部活動に対するご協力・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。折にふれご案内してきました通り、来年度開催となりました近畿支部100周年事業に関する寄稿文をもってあいさつに代えさせていただきます。

明治維新から今年で150年になるそうで、巷では、近代日本の光と影を歴史的な観点から色々議論し、また今後の日本を、未来を、占う催しも多くみかける今日この頃です。

当該近畿支部は驚くことに明治維新から凡そ50年、1919年、大正時代に創立されています。年表を繰ると、世界的には第一次世界大戦に関するパリ講和会議@ベルサイユ宮殿、国内では大阪はじめ各地で米騒動があった時期とあります。

さて、2019年、その年が長薬の近畿支部創立から100年にあたるので、その記念の行事をもとうと最初に云われたのは、5年ほど前の近畿支部総会の時、白石さん（前支部長、昭和32年卒）だったと記憶しています。その後、幹事会の都度その準備のための話をもつ機会がありました。そのなかで近畿支部75周年にあたる平成6年6月3日に大阪ヒルトンホテルにて行われた「長薬同窓会近畿支部創立75周年記念の夕べ」があり、その時は子供さんも含めて60余名の方がお集まりなると伝え聞きました。その記念写真については28年度（2016年）の近畿支部会報（第21号）に再掲させて頂いているところです。

来る100周年の会については、次面に伊藤幹事長も紹介しています。長薬同窓会定期総会の大阪開催と併せてもち、より賑やかにしようと本部でも決めていただき、また今年6月に東京で開催された同定期総会においても、しっかり紹介、案内されたところです。伊藤さんの持論、「同窓会は楽しいもの」を趣旨に、これから幹事会でも楽しい企画をすすめ、また100年の歩みを長薬同窓会全体で確認し、その重みを分かち合える会になることを信じています。

直近のご案内10月14日、99年目の近畿支部総会は昨年同様の会場ですが、近畿大学薬学部の高田先生（昭和52年卒）に臨床薬剤情報学分野からの最新的话题を伺い、そして100周年前年の楽しい会を併せてますよう、皆さまをお待ちしております。

どうぞよろしく願い申し上げます。

2018年度の近畿支部総会は、10月14日（日）  
場所は、阪急グランドビル27階です。

## 2019年度長薬同窓会定期総会～近畿支部100周年記念総会

✪ 日 時 : 2019年6月15日（土）16時～

✪ 場 所 : ホテル阪急エキスポパーク（大阪府吹田市千里万博公園1-5）

## 近畿支部幹事長あいさつ ～近畿支部 100 周年に向けて～

近畿支部幹事長 伊藤 潔（昭 59 年卒）

長葉同窓会近畿支部の皆さまにおかれましては、平素より支部活動にご支援・ご協力いただき心より感謝申し上げます。最初から私事で恐縮ですが、平成 26 年春より近畿支部の所属となり、平成 28 年より近畿支部幹事長を拝命しました。歓迎していただいた近畿支部の皆さまに少しでもお役に立てればと引き受けたものではありますが、物事は空回りするばかりで今のところ残念な弁解ばかりです。自分への負荷として、といってもハツタリの類いになりますが、来年度に予定している近畿支部創立 100 周年を記念した長葉同窓会定期総会の大阪開催へ向けての抱負を織りまぜて、平成 29 年度近畿支部総会の様子をお知らせした支部だよりの内容を振り返ることであいさつに代えさせていただきます。

平成 29 年度近畿支部総会は、阪急グランドビル 27 階の中華料理グランド白楽天を会場に 10 月 15 日（日）の午後に開催しました。詳細はピンクの表紙の会報第 57 号（2017 年）7 ページの伊藤の駄文をお読みください。

長崎同窓会本部より参加いただいた山中國暉会長（昭 43）と編集幹事の川上茂葉学部教授（平成 7）からは、日本の薬学部のルーツに関わる養生所等の遺跡保存に関するお話しと薬学部の取り組み状況等を説明いただきました（長葉同窓会：<http://www.choyaku.jp/activities/cn35/pg423.html>）。残念ながら、遺跡を破壊することとなる計画＝旧佐古小学校跡地に仁田佐古小学校の新校舎と体育館を建てる計画の変更は難しく、遺跡の完全保存は叶わなかったと聞いていますが、長崎市は遺跡と学校の共存の考えを示しています（<http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190001/192001/p030635.html>）。遺跡が存在したという事実は変わりません。同窓会定期総会を始め、何かの機会があれば日本最古の薬学部であろう母校のその長い歴史に同窓生として触れてみたいものです。

さて、時は万障を苦にすることなく刻み続け、私たちの住む世界には歴史が生まれます。賞賛すべき先輩達の下、近畿支部も 100 周年を迎えることとなります。厚労省の平成 28 年簡易生命表によれば、日本人の平均寿命は男性 80.98 歳、女性 87.14 歳です。100 周年の重みを感じます。100 年を満遍なく回想するのは困難ですが、「同総会って名のつくところは楽しいところであって欲しい」という私情に従い、楽しかったことを思い出してみました。回りにも尋ねて見たところ、炙り出されてきた言葉の一つが「合宿研修」通称「山（やま）」でした。100 年の歴史からするとわずかな期間の共通語ですが、私を含め 40 代から 60 前後の世代には訴える力をもつ単語のようです。この他、いくつかのキーワードを設定して、100 年の重みに迫れる定期総会を企画して参ります。

すべての行事は第 1 回から始まります。近畿支部同窓生の親睦を図る目的のツアーとして、4 人で大阪市阿倍野防災センターに行ってきました。山澤氏の報告をご参照ください。この集まりが「やま」に匹敵する第 1 回行事となるか単なる 1 回で終わるか？。たとえ少人数からでも実施していくことが支部の活性化につながるはずだとの思いで、これからも計画します。大阪、京都のある近畿支部は、近隣支部の同窓生が寄ることも少なくないはずです。ご家族、友人を始め、全国からの参加者を歓迎します。

くり返しになりますが、近畿支部 100 周年の記念事業に関しては、少々腰を入れて準備に入らなければと感じます。ご助言や提案を歓迎します。近畿支部はもちろん、他のすべての支部の活動が楽しく、気軽に参加できるものであり続けることを祈りつつ、まずは平成 30 年の近畿支部総会と来年に迫った 100 周年記念総会を見据えた支部活動をしていきたいと思ひます。

皆さま、どうかよろしく申し上げます。

# 平成29年度長薬同窓会近畿支部総会



2017

支部総会、懇親会の様子



## コミュニケーション広場

(2017年10月時点：近況ではなく遠況報告となつてしまひ申し訳ありません)

鶴大典(特別)：

中辻慎一(特別)：

河野通明(特別)：

陣内博己(昭32)：

浅井武(昭36)：

高井啓二(昭37)：

生地典子(昭38)：

土田拓生(昭38)：

芳本忠(特別)：

このページには、近畿支部会員の返信ハガキに書いていただいた近況を載せています。ホームページ掲載の許可を得ていないものを含むので、お名前(卒年)のみで失礼しています。閲覧希望があれば近畿支部までお問い合わせください。

藤井良彦(昭19)：

松前繁樹(昭24)：

阿部道夫(昭26)：

鈴木隆之介(昭28)：

山戸寿(昭30)：

峯京子(昭30)：

峯武麿(昭30)：

山口剛志(昭31)：

白石葉子(昭32)：

白石哲也(昭32)：

江藤好信(昭40)：

貝島慶子(昭41)：

梶野繁(昭42)：

木原隆英(院43)：

近藤律子(昭44)：

畑中久勝(院44)：

堅田博行(昭49)：

岸田眞智子(昭50)：

江田昌平(昭54製):

平成 29 年度近畿支部総会 式次第

【支部総会】13:30 ~

進行 伊藤支部幹事長 (S59)

- 1. 近畿支部副支部長挨拶 (物故者黙祷)  
末澤 克己 (S47)

- 2. 長薬同窓会会長挨拶  
山中 國暉 (S43)

- 3. 議事  
議長: 副支部長 末澤 克己 (S47)

第1号議案 平成 28 年度事業報告

第2号議案 平成 28 年度会計報告  
並びに監査報告

第3号議案 平成 29 年度事業計画案

第4号議案 平成 29 年度予算案

- 4. 集合写真撮影

【特別講演会】

講師 川上 茂 (H7)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授  
長薬同窓会 編集幹事

「医療イノベーション推進における DDS 研究」

【懇親会】15:30~17:30 進行 山澤龍治(H18)

- 1. 校歌斉唱
- 2. 乾杯
- 3. スピーチ&トーク
- 4. 万歳三唱

【閉会】



平成 28 年度収支決算報告			
(平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日)			
収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	992,898	総会費	277,405
総会会費	208,000	通信費	76,735
支部会費	190,000	会議費	0
雑収入	20,000	雑費	8,092
		次年度繰越金	1,048,666
合 計	1,410,898	合 計	1,410,898

平成 29 年度予算案			
(平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日)			
収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	1,048,666	総会費	350,000
総会会費	240,000	会報費	160,000
支部会費	200,000	会議費	10,000
雑収入	20,000	雑費	10,000
		次年度繰越金	978,666
合 計	1,508,666	合 計	1,508,666

井上道子(昭56製):

下田寛子(平3院平5):

内村由満(昭58製):

武村由美(平13):

近藤恵美(昭61薬):

近藤雅也(昭61製):

松本みさき(平15院平17博平17入):

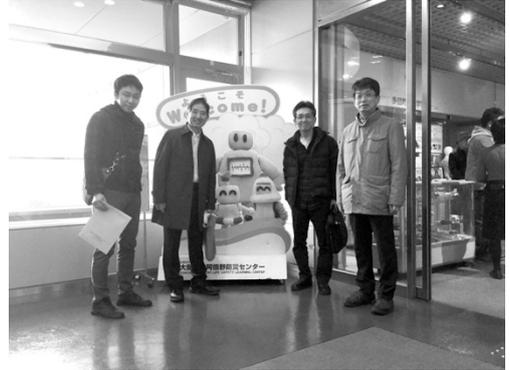
お名前 (卒年) のみで失礼しています。閲覧希望があれば近畿支部までお問い合わせください。

## 第一回長薬同窓会近畿支部親睦ツアー

参加者：末澤克己（昭 47）、伊藤潔（昭 59）、久松貞義（昭 60）、山澤龍治（平 18）

いざという日に備える。これまでに災害等と無縁であった私は、ニュースと避難訓練でしか災害を知りませんでした。良い機会なので、災害対策を学ぶことも目的とし、本親睦ツアーを計画しました。大阪 JR 天王寺駅から徒歩 10 分にある大阪市立阿倍野防災センター、最近改装された建物で、綺麗な建物でした。60 分体験コースでは、火事と地震の体験がメインで、安全な煙ですが、視野 50cm と周りが全く見えない中での避難訓練、阪神淡路大震災を再現した街中での災害学習など迫力がある体験学習でした。最も印象深いものは、阪神淡路大震災と東日本大震災の 2 種類の地震を体験できる、バーチャル地震装置でした。この装置は地震の強さを始め、方向、時間などを忠実に再現し体験できる装置です。立って体験するのですが、支えを握ることに必死で、早く終われという気持ちで一杯でした。この体験で学んだことは地震の瞬間は、何も無理！自分を守り、その後避難。これが一番だと学びました。実際に、大阪北部地震（2018 年 6 月 18 日）の揺れた瞬間は何もできなく、机の下に隠れるだけでした。

体験後は、懇親会の食事後、解散。次回は、2018 年 11 月 4 日（日）にサントリー京都ブルワリーにビールを飲みに行く予定です。是非ご参加ください。なお参加費は無料で、各自の交通費と食事代のみになります。お待ちしております。



## 2018 長薬同窓会近畿支部 第二回親睦ツアーのご案内

長薬同窓会近畿支部の活動・活性化の試みとして、近畿支部幹事会において以下の親睦ツアー、見学会を計画しました。皆さま、奮ってお誘い合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。 \* \*親睦ツアー実行幹事：山澤、伊藤、森藤、小池、末澤

### サントリー京都ブルワリー見学ツアー

日 時：平成 30 年 11 月 4 日(日曜日)

集合時間：13：00（現地集合）

見学時間：13：30～15：00 定員：10 名

場 所：京都府長岡京市調子 3-2-1

サントリー京都ブルワリー

最寄り駅：阪急京都線 西山天王山駅、

JR 長岡京駅から無料シャトルバス運行

参加費：無料（各自の交通費、食費のご負担になります）



参加ご希望の方は、メール もしくは お電話にて、下記まで。幹事 山澤が対応します。

摂南大学薬学部生物系薬学分野 助教 山澤 龍治 [kinkishibu@gmail.com](mailto:kinkishibu@gmail.com) TEL：072-866-3114

### 長薬同窓会近畿支部会報企画編集委員会

梶野 繁 末澤 克己 小池 正博 広本 淳子 遠藤 寛子  
伊藤 潔 森藤 由香 尾山 廣 志満 和貴 山澤 龍治

（連絡先）〒573-0101 大阪府枚方市長尾峠町 45 番 1 号

摂南大学薬学部 生物系薬学分野 伊藤 潔（TEL：072-807-6059）

ご連絡はメールで [kinkishibu@gmail.com](mailto:kinkishibu@gmail.com) こちらまで